

10 動詞って？

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

動詞(動)の見出し語にはどんなことが書かれているかを見ていきましょう。

たとえば **speak** (599 ページ)。(動)のすぐ後に (**三単現** ; **過去** ; **過分** ; **現分**) とあります。これはそれぞれ「三人称・単数・現在形」「過去形」「過去分詞」「現在分詞」を表していて、動詞の変化形がここでわかります。

また、もし **spoke** がわからなくて辞書で調べた場合、「**speak**(話す)の過去形」とのっています。**speak** は **spoke** の原形です。**speak** のような不規則変化の動詞は、過去形や過去分詞形などでも調べることができるのです。

次に「一」のすぐ後に **自** とあるところを見てください。下のほうには **他** とあります。これはそれぞれ「自動詞」「他動詞」を表します。動詞の使い方が違うので分けて示してありますが、**自** しかない動詞や **他** しかない動詞もあるので、その語毎に確認しましょう。

***speak** [spi:k スピーク]
動 (三単現 speaks[-s]; 過去 spoke[spóuk スポウク]; 過分 spoken[spóukən スポウクン]; 現分 speaking)

動詞の変化形を表す

自 ① 話す、しゃべる
 * Don't **speak** so fast, please.
 そんなに速くしゃべらないでください。

自動詞と他動詞を表す

他 ① (言語)を話す → say **くらべて!**
 * Excuse me. Do you **speak** English?
 すみません、英語を話されますか(▶ Can you ...? は、能力を聞くことになるので失礼な印象を与える)。

spoke [spóuk スポウク]

動 speak(話す)の過去形

★動詞の詳しい説明は英和辞典付録 420 ~ 421 ページを参照してください。

これ、やってみよう！



1 次の語を引いて、その原形を書こう。

(例) — saw _____ see _____

① studies _____ ② has _____ ③ making _____

④ stopping _____ ⑤ came _____ ⑥ sent _____

2 次の語が自動詞の場合は**自**、他動詞の場合は**他**、両方ある場合は**自他**と書こう。

(例) — look _____ **自** _____

① swim _____ ② buy _____

③ win _____ ④ watch _____